



き

地理歴史・公民(世界史B, 日本史B,
地理B, 政治・経済)問題

はじめに、これを読みなさい。

1. これは、世界史B, 日本史B, 地理B, 政治・経済の4科目の問題を綴じた冊子である。必要な科目を選択して解答しなさい。
2. 問題は全部で80ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
3. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
4. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
5. 監督者の指示にしたがい、解答用紙にある「解答科目マーク欄」に1つマークし、「解答科目名」記入欄に解答する科目名を記入しなさい。なお、マークしていない場合、または複数の科目にマークした場合は0点となる。
6. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。解答番号は各科目の最初に示してある。
7. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
8. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入のこと。
9. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
10. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
11. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。
12. この問題冊子は必ず持ち帰ること。
13. マーク記入例

良い例	悪い例
	

日 本 史 B

(解答番号 1～40, 101～110)

〔 I 〕 次の 1 と 2 の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号 1～8, 101～102)

1 6世紀には朝鮮との交流がいつそう密接になり、中国の宗教や学問も流入・受容された。百済から五経博士や易・暦・医の諸博士が渡来して、儒教やその他の知識を伝えた。仏教は、北方仏教系統のものが、西域・中国を経て6世紀初頭以前に百済に伝わった。百済は、(1)・新羅との対抗上、日本との関係を緊密にするために、仏教を伝えた。

まず、蘇我氏や渡来系の氏が仏教を受け入れ、やがて大王家や他の豪族の間にもひろがった。

問 1 空欄(1)に入る適切な名称を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。

(解答番号 101)

問 2 下線部(ア)に関連して、日本への仏教の伝来について記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 1)

- A インド発祥の仏教は、北方仏教(大乘)と南方仏教(上座部)に展開し、前者は中国・朝鮮半島を経由して、6世紀なかごろ日本に伝播した。
- B 仏教が百済から日本へ公式に伝えられた年代は、『日本書紀』では壬申年(552年)とされている。
- C 6世紀末頃、仏教は呪術的なものと考えられ、その思想はまだ十分に理解されていなかった。
- D 仏教を信じる豪族は、権威の象徴として神社のかわりに各地に氏寺をたてた。

問 3 下線部(イ)に関連して、渡来系の氏に該当しない氏はどれか。適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号2)

- A 物部 B 東漢 C 秦 D 西文

問 4 下線部(ウ)に関連して、大王家と他の豪族との関係について記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号3)

- A ヤマト政権は屯倉とよぶ直轄地を各地に設けた。
B ヤマト政権に服従した諸地方の豪族の首長には、国造または県主などの地位を与えた。
C ヤマト政権は、大王を中心に、大王家と大和・河内やその周辺の豪族によって構成された。
D 大王は氏にヤマト政権内での地位を示すカバネ(姓)を与えて、組織・統制した。
E ヤマト政権やそれを構成する豪族に隷属して、直接生産に従事する人々を伴という。

2 天武・持統朝を中心とする7世紀後半の半世紀は、律令国家の形成期にあたるが、そうした発展の時代にふさわしい、若々しい活気に満ちた文化がおこった。この皇族・貴族中心の文化を (2) 文化という。この時代の仏教は朝廷の保護を受けて、大官大寺(のちの大安寺)・薬師寺などの大寺院が官寺として建立され、それらの寺では国家の安泰をいのることを重要な使命とした。

彫刻や絵画は、初唐の強い影響を受けて発達したが、インドの影響のみられる作品もある。彫刻では、興福寺仏頭や薬師寺東院堂聖観音像・同金堂薬師三尊像などがある。絵画では、1949(昭和24)年に焼損した (3) 金堂壁画に中国・インドの様式の影響がみられる。1972(昭和47)年に奈良県で見えられた (4) 古墳壁画もこの時期の代表作である。

また、貴族の間では、亡命その他で日本にやってきた百済の王族や貴族の影響もあって、漢詩文が^(イ)つくられはじめ、大津皇子らが^(オ)すぐれた作品を残した。日本古来の歌謡から発達した和歌も、漢詩文の影響を受けて五音・七音を基本とする短歌・長歌の形式が完成し、柿本人麻呂・額田王らの歌人があらわれた。それらの作品は^(オ)万葉集におさめられ、雄大な格調やこまやかな叙情によって人々の心をうつものが多い。

問 5 空欄(2)に入る適切な名称を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。

(解答番号102)

問 6 空欄(3)に入るもっとも適切な名称を一つ選んで、その記号を解答欄にマ

ークせよ。(解答番号4)

- | | | |
|-------|--------|--------|
| A 広隆寺 | B 唐招提寺 | C 浄瑠璃寺 |
| D 飛鳥寺 | E 法隆寺 | |

問 7 空欄(4)に入るもっとも適切な名称を一つ選んで、その記号を解答欄にマ

ークせよ。(解答番号5)

- | | | |
|-------|-------|-------|
| A 大仙陵 | B 高松塚 | C キトラ |
| D 竹原 | E 虎塚 | |

問 8 下線部(エ)に関連して、現存する日本最古の漢詩集の名称を一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号6)

- A 文華秀麗集 B 懐風藻 C 性霊集
D 凌雲集 E 経国集

問 9 下線部(オ)に関連して、万葉集の歌人に該当するかどうか、その正誤の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号7)

- A 草壁皇子 B 山部赤人 C 大伴旅人

[選択肢]

- A ①-正 ②-正 ③-正
B ①-正 ②-正 ③-誤
C ①-正 ②-誤 ③-誤
D ①-誤 ②-正 ③-正
E ①-誤 ②-誤 ③-正
F ①-誤 ②-正 ③-誤
G ①-誤 ②-誤 ③-誤

問10 下線部(オ)に関連して、万葉集について記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号8)

- A 「あをによし寧楽の京は咲く花のにはふが如く今盛なり」は大伴家持による歌である。
B 奈良時代後期までの歌約4,500首を集めた歌集である。
C 漢字の音や訓を用いて日本語を書きあらわす万葉仮名が用いられた。
D 宮廷の歌人や貴族だけでなく東国の民衆たちがよんだ東歌や防人歌もある。
E 貧窮問答歌は山上憶良が詠んだ歌とされている。

〔Ⅱ〕 次の1と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号9～16, 103～104)

1 院政期になると貴族文化が地域社会にひろがってゆくいっぽう、貴族たちは新たに台頭してきた武士や庶民にも関心を示すようになった。仏教は院権力のよりどころとなり、上皇や法皇は仏の化身とたたえられた。そのため仏教の充実がいつそうすすめられ、仏教は最盛期を迎えた。六勝寺をはじめ壮麗な大寺院や堂塔・仏像が作られ、天皇の即位にも仏教儀礼がとりいれられた。延暦寺や興福寺などの寺社勢力は多くの荘園をもつようになり、全国に末寺を編成して大いに発展した。

神仏習合もいつそう進展した。神社には神宮寺がおかれ、寺院に鎮守社が設けられて神社と寺院が融合していった。さらに日本の神々を仏の化身(権現)とみなす (1) 説がうまれた。

問 1 空欄(1)に入る適切な名称を解答用紙裏面の解答欄に漢字四文字で記入せよ。(解答番号 103)

問 2 下線部(ア)に関連して、院政期についての記述としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 9)

- A 摂関家を外戚としない後三条天皇が即位し、摂関家に不満をもつ中級貴族を結集した。
- B 白河天皇は、崇徳天皇に譲位した後も上皇として院庁を拠点に政治の実権を行使した。
- C 白河上皇は、畿内や近国の武士を院の御所に西面の武士として組織し、独自の軍事力をもった。
- D 後鳥羽上皇の時代になると、院の周辺に荘園の寄進が集中した。

問 3 下線部(イ)に関連して、白河天皇が京都に「国王の氏寺」として創建した寺の名称を一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 10)

- A 延勝寺 B 成勝寺 C 尊勝寺
D 法勝寺 E 最勝寺

問 4 下線部(ウ)に関連して、延暦寺、興福寺、それぞれの寺と関連深い事項の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 11)

- A 延暦寺－高野山
B 興福寺－鑑真
C 延暦寺－北嶺
D 興福寺－半跏思惟像
E 延暦寺－真言宗

2 源平の争乱で南都の諸寺が消失したが、その再建は芸術の諸分野に新しい展開をうながした。□(2)は、寄付集めの責任者となって東大寺の再建にあたった。彫刻では南都仏師に運慶・湛慶父子や快慶らが再建事業にたずさわ^(エ)り、力強さに満ちた写実的な仏像や肖像を数多くつくって一時代を画した。

建築では、鎌倉中期に禅宗様(唐様)がもたらされた。□(3)などの禅寺の建築に用いられ、細かな部材を用いて整然とした美しさをあらわした。

絵画では、藤原隆信・信実父子が出て、写実的な肖像画を描いた。禅宗の世界でも、高僧の肖像画である□(4)が描かれた。前代に続いて^(オ)絵巻物も盛んにつくられ、寺社の縁起や高僧の伝記、武士の合戦などが描かれた。

書道では、□(5)が上代の書風のうえに、新たに□(6)をひらき、後世の御家流のもとをなした。

問 5 空欄(2)に入る適切な人物名を解答用紙裏面の解答欄に漢字二文字で記入せよ。(解答番号 104)

問 6 空欄(3)に入る建築物の名称としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 12)

- A 観心寺金堂 B 富貴寺大堂 C 中尊寺金色堂
D 円覚寺舍利殿 E 東大寺南大門

問 7 空欄(4)に入る用語としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 13)

- A 濃絵 B 頂相 C 人相書き
D 似絵 E 襖絵

問 8 空欄(5)には書家、(6)には書流がそれぞれ入るが、その組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 14)

- A (5) 尊円 (6) 青蓮院流
B (5) 藤原忠通 (6) 法性寺流
C (5) 小野道風 (6) 定家流
D (5) 藤原行成 (6) 世尊寺流

問 9 下線部(エ)に関連して、この時代の南都仏師による作品でないもの一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 15)

- A 興福寺無著・世親像 B 明月院上杉重房像
C 東大寺南大門金剛力士像 D 東大寺僧形八幡神像
E 東大寺法華堂執金剛神像

問10 下線部(オ)に関連して、この時代の絵巻物に該当しないもの一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 16)

- A 一遍上人絵伝 B 石山寺縁起絵巻 C 蒙古襲来絵巻
D 源氏物語絵巻 E 北野天神縁起絵巻

〔Ⅲ〕 次の1～3の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号17～24, 105～106)

1 1590(天正18)年、豊臣秀吉は、北条氏を滅ぼした。東北地方の諸大名も降伏し、秀吉の全国統一は完成した。秀吉の功績は、中世を通じて存続した(ア) 制を最終的に解体したことである。それまで畿内周辺の土地には複雑な権利関係があったが、秀吉は、1582(天正10)年以後、各地で(イ) 検地を行って領地の生産力を把握し、 (2) を原則として一区画の土地ごとに耕作者の氏名を検地帳にのせた。

問1 空欄(1)に入るもっとも適切な用語を一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号17)

- | | | |
|--------|------|--------|
| A 条里 | B 荘園 | C 惣領 |
| D 守護領国 | E 村請 | F 寄生地主 |

問2 空欄(2)に入る適切な用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字五文字で記入せよ。(解答番号105)

問3 下線部(ア)に関連して、桃山文化の代表的な絵画(障壁画)の作品名と作者の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号18)

- | | |
|---------------|---------------|
| A 唐獅子図屏風－狩野山楽 | B 松鷹図－海北友松 |
| C 山水図屏風－狩野永徳 | D 松林図屏風－長谷川等伯 |

問 4 下線部(イ)に関連して、太閤検地に関する記述としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 19)

- A 土地測量の基準を統一し、全国の村の田畑・屋敷地ごとに面積と等級を定め、それにもとづいて決定した貫高によって年貢を決めた。
- B 1間を6尺3寸とし、従来の1反は360歩から300歩となった。
- C 石盛の算定にあたっては宣旨柵を統一して使用した。宣旨柵1杯分が1升である。
- D 年貢は、収穫高の2分の1を原則とするものであった。

2 1709(宝永6)年、徳川綱吉の甥の徳川家宣が6代将軍となった。家宣の儒学の師であった新井白石は、側用人 (3) とともに家宣の信任を受けて政治を主導し、^(ウ)幼くして7代将軍になった徳川家継の時代にもひきつづき幕政にあたった。この時代の政治を正徳の治^(エ)という。

問 5 空欄(3)に入る適切な人物名としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 20)

- A 田中丘隅
- B 田沼意次
- C 牧野成貞
- D 間部詮房
- E 柳沢吉保

問 6 下線部(ウ)に関連して、新井白石が著した書物名として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 21)

- A 折たく柴の記
- B 古史通
- C 読史余論
- D 藩翰譜
- E 政談

問 7 下線部(エ)に関連して、正徳の治の時代に行われた政策の記述として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 22)

- A 徳川家宣は将軍に就任すると、ただちに生類憐みの令を廃止した。
- B 正徳金銀を鑄造し、質・量ともに慶長金銀と同品位の金銀貨にもどした。
- C 海舶互市新例を出し、長崎貿易の額を制限した。
- D 外国に対して将軍の地位を明確にしようとして、朝鮮との国書に「日本国王」号を用い、朝鮮通信使の待遇を簡素化した。
- E 成人した徳川家継は、武家諸法度を新たに発布し、あわせて主君が死んだとき、家臣も腹を切ってあとを追う殉死の禁止を命じた。

3 18世紀なかごろから、江戸の経済発展はめざましく、文化の中心も上方から江戸に移った。享保期に大坂の町人の出資で設立した^(オ) (4) からは、富永仲基や山片蟠桃らの町人学者があらわれた。京都の町人学者石田梅岩は、儒学に仏教や神道を取り入れ、日常生活のなかでまもるべき道徳を、庶民を対象に平易に説く (5) を創始した。

問 8 空欄(4)に入る適切な用語としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 23)

- A 適塾
- B 懐徳堂
- C 咸宜園
- D 鳴滝塾
- E 古義堂
- F 護国塾

問 9 空欄(5)に入る適切な用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字二文字で記入せよ。(解答番号 106)

問10 下線部(オ)に関連して、化政文化の主な文学作品名と作者の組み合わせとして適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 24)

- A 金々先生栄華夢 - 山東京伝 B 浮世風呂 - 式亭三馬
C 彦紫田舎源氏 - 柳亭種彦 D 春色梅児誉美 - 為永春水

〔IV〕 1の年表と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号25～32, 107～108)

1 日露関係の変遷(18世紀末から20世紀初め)

1792(寛政4)年	<u>ロシア使節ラックスマン, 根室に来航</u>
1804(文化元)年	(ア) ロシア使節レザノフ, 長崎に来航, 通商を要求
1808(文化5)年	間宮林蔵ら, 樺太探検
1811(文化8)年	(イ) ゴロウニン事件(～13)
1825(文政8)年	<u>異国船打払令(無二念打払令)</u>
1853(嘉永6)年	(ウ) プチャーチン, 長崎に来航
1854(安政元)年	<u>日露和親条約(日露通好条約)締結</u>
1875(明治8)年	(エ) 樺太・千島交換条約締結
1891(明治24)年	大津事件
1904(明治37)年	<u>日露戦争(～05)</u>
1905(明治38)年	(オ) ポーツマス条約調印, 日比谷焼き打ち事件
1914(大正3)年	第一次世界大戦(～18)
1917(大正6)年	ロシア革命

問1 下線部(ア)について、ラックスマンが送還した漂流民大黒屋光太夫らの見聞をまとめた漂流記の名称とその著者または編者の組み合わせとしてもっとも適切なもの一つを選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号25)

- A 辺要分界図考－近藤重蔵 B 赤蝦夷風説考－工藤平助
C 北槎聞略－桂川甫周 D 海国兵談－林子平

問2 下線部(イ)に関連して、同時期に全国の沿岸を測量し、『大日本沿海輿地全図』を作成した者の人物名を解答用紙裏面の解答欄に漢字四文字で記入せよ。(解答番号107)

問 3 下線部(ウ)について、異国船打払令に関連する記述として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 26)

- A アヘン戦争により清がイギリスにやぶれ、欧米諸国の軍事的優位が明らかになったことを受けて、幕府は異国船打払令を改め、薪水給与令を發した。
- B 蘭学者の渡辺崋山は『慎機論』をあらわし、打ち払いの不当を論じたため、幕府によって処罰された。
- C 通商を求めて来航したアメリカ合衆国の商船モリソン号は、異国船打払令によって砲撃を受けた。
- D 清・朝鮮の船は異国船打払令の対象とされた。

問 4 下線部(エ)について、日露和親条約(日露通好条約)に関する記述としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 27)

- A 千島列島は択捉島以南を日本領、得撫島以北をロシア領とし、樺太は境界を定めず、両国人雑居の地とした。
- B 日露両国の雑居地であった樺太を放棄し、そのかわりに千島全島を日本領と取り決めた。
- C 北樺太からの撤兵と引きかえに同地方の油田の半分の開発権を獲得した。
- D 齒舞・色丹の諸島を日本にひき渡すことを約束した。

問 5 下線部(オ)について、①から④は日露戦争前後におこった出来事である。

年代の古いものから順に並べたものとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 28)

- ① 三国干渉
- ② 日英同盟(第1次)調印
- ③ 日露協約(第1次)調印
- ④ 北清事変

[選択肢]

- | | | | | | |
|---|------|---|------|---|------|
| A | ①②③④ | B | ①③②④ | C | ①③④② |
| D | ①④②③ | E | ①④③② | F | ①②④③ |
| G | ③①②④ | H | ③①④② | I | ③④①② |
| J | ④①②③ | K | ④①③② | L | ④③①② |

2 「ビリケン(非立憲)内閣」と非難された (1) 内閣は、1918(大正7)年におきた米騒動の洗礼を受けて崩壊し、同年9月、立憲政友会総裁原敬を首相とする本格的な政党内閣が誕生した。

原敬は、国民の支持を背景に、八八艦隊の建設、鉄道・通信施設の整備などの政策を次々と展開した。ひろがりつつあった普通選挙要求運動に対しては、^(オ)選挙権を拡張、(2) 制を採用して、国民の民主化要求をみずからの政治基盤に組み入れた。

1924(大正13)年、清浦奎吾が貴族院を背景として内閣を組織すると、護憲三派は第二次護憲運動を開始した。護憲三派が総選挙で大勝すると、加藤高明を首相とする3党の連立内閣が成立した(護憲三派内閣)。護憲三派内閣は、よりひろい国民的基礎の上に政党政治を定着させるために、普通選挙法を制定した。また、治安維持法を普通選挙法と抱き合わせで制定した。^(ケ)

問 6 空欄(1)と(2)に当てはまる人物名と用語の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 29)

- A (1) 加藤友三郎 (2) 大選挙区
- B (1) 加藤友三郎 (2) 小選挙区
- C (1) 寺内正毅 (2) 大選挙区
- D (1) 寺内正毅 (2) 小選挙区

問 7 下線部(カ)について、米騒動はある地域への出兵を目的とした米の買い付けが原因とされる。その地域名を解答用紙裏面の解答欄にカタカナ四文字で記入せよ。(解答番号 108)

問 8 下線部(キ)について、原敬内閣の政策として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 30)

- A 大学令・改正高等学校令を公布した。
- B 価格等統制令を公布した。
- C ヴェルサイユ条約に調印した。
- D 国際連盟に加盟した。

問 9 下線部(ク)について、第二次護憲運動について述べた記述としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 31)

- A 立憲政友会の尾崎行雄と立憲国民党の犬養毅を中心とする野党勢力・ジャーナリストに、商工業者・都市民衆が加わり、「閥族打破・憲政擁護」を掲げた運動である。
- B 憲政会・立憲政友会・革新倶楽部が護憲三派を結成し、特権内閣打倒、政党内閣の実現を掲げて起こした運動である。
- C 拳国一致・尽忠報国・堅忍持久をスローガンに日本精神の高揚を図った政府主導の運動である。
- D 地租の軽減、言論・集会の自由、外交失策の挽回を主張する建白書をたずさえた全国の代表者が政府諸機関に対して行った陳情運動である。

問10 下線部(ケ)に関連して、以下の文章は治安維持法の一部である。空欄(3)と(4)に当てはまる用語の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 32)

第一条 (3) ヲ変革シ、又ハ (4) ヲ否認スルコトヲ目的トシテ結社ヲ組織シ、又ハ情ヲ知リテ之ニ加入シタル者ハ、十年以下ノ懲役又ハ禁錮に処ス。

前項ノ未遂罪ハ之ヲ罰ス。

(『官報』)

- A (3) 国家 (4) 私有財産制度
- B (3) 国家 (4) 天皇大権
- C (3) 国体 (4) 私有財産制度
- D (3) 国体 (4) 天皇大権

[V] 次の1と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号33~40, 109~110)

1 1929(昭和4)年に成立した浜口雄幸内閣は、大蔵大臣に井上準之助を起用し、日本経済を立て直そうとした。^(ア)まず、によって物価の安定をはかった。さらに、労働の効率化などの産業合理化によって、国際競争力を高めようとした。1930(昭和5)年には、金の輸出を認め、外国為替相場を安定させて輸出促進の環境を整えようとした。

しかし、1929(昭和4)年の秋にアメリカで株価の大暴落が発生し、それをきっかけに世界恐慌がおこった。さらに、金解禁を1917(大正6)年時点での為替レートで実施したため、^(イ)実質的には状態になってしまい、輸出は減少した。こうして、日本の経済は二重の打撃により深刻な恐慌におちいった(昭和恐慌)。恐慌のなかで、農村では農作物の価格暴落とともに、都市から失業者がもどったことによる人口増加によって、農家の生活は苦しくなった。国民生活が困窮するなかで、^(ウ)労働争議、小作争議はますますはげしさを加えていった。^(エ)

問1 空欄(1)と(2)に当てはまる用語の組み合わせとしてもっとも適切なものの一つを選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号33)

- A (1) 積極財政 (2) 円高
- B (1) 積極財政 (2) 円安
- C (1) 緊縮財政 (2) 円高
- D (1) 緊縮財政 (2) 円安

問 2 下線部(ア)について、浜口雄幸内閣に関する記述の正誤の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。

(解答番号 34)

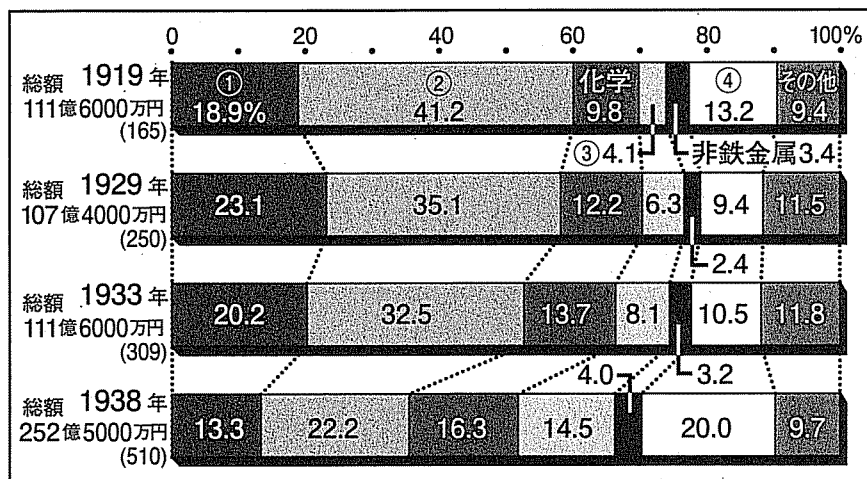
- ① 無産政党や社会主義運動の台頭に対して、三・一五事件をひきおこすなど抑圧的姿勢でのぞんだ。
- ② 幣原喜重郎を外務大臣にすえ協調外交を展開した。また労働組合法の制定なども模索した。
- ③ 袁世凱の死後実権をにぎった段祺瑞に対し、西原亀三を通じて巨額の借款を無担保で与えるなど、中国に対する影響力の拡大をはかった。

[選択肢]

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| A | ①-正 | ②-正 | ③-正 |
| B | ①-正 | ②-正 | ③-誤 |
| C | ①-正 | ②-誤 | ③-誤 |
| D | ①-誤 | ②-正 | ③-正 |
| E | ①-誤 | ②-誤 | ③-正 |
| F | ①-誤 | ②-正 | ③-誤 |
| G | ①-誤 | ②-誤 | ③-誤 |

問 3 下線部(イ)について、犬養毅内閣の高橋是清蔵相は、組閣直後に金輸出再禁止をおこない、金保有量にかかわらず景気や物価調整のために通貨量を調節できる制度に移行させた。この制度の名称を解答用紙裏面の解答欄に漢字六文字で記入せよ。(解答番号 109)

問 4 下線部(ウ)に関連して、次の図は1919(大正8)年から1938(昭和13)年にかけての日本の工業生産額の内訳を示したものである。図中の①に当てはまるものとしてもっとも適切なもの一つを選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 35)



注：()内は物価により実質化した指数(1913年=100)。

- A 繊維 B 鉄鋼 C 食料品 D 機械

問 5 下線部(エ)について、社会運動・労働争議や小作争議に関連する記述として適切でないもの一つを選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 36)

- A 杉山元治郎・賀川豊彦らによって、全国組織である日本農民組合が結成された。
- B 大川周明や北一輝らの手によって猶存社が結成された。
- C 小作争議の件数は、1920年代後半にピークを迎え、その後減少した。
- D 労働組合数は1928(昭和3)年から1931(昭和6)年にかけて増加し続けた。

2 近代工業の発達にともなって公害問題も発生し、足尾銅山の鉱毒が流出して渡良瀬川中下流の沿岸に大きな被害をあたえる事件^(オ)がおこった。代議士(3)は議会で政府を追及し、被害住民も上京して窮状を訴えた。1897(明治30)年に政府の命令により鉱山側も大規模な鉱毒予防の工事を行ったが、煙害などでその後もじゅうぶんな解決はみられなかった。

第二次世界大戦後の高度経済成長の結果、国民の所得が増大し、生活水準が向上した。しかし、経済成長優先の結果、生活環境^(カ)が破壊され、大気汚染や水質汚濁が深刻となり、恐るべき公害病^(キ)が発生した。公害反対運動が各地でおこり、1967(昭和42)年、(4)が制定され、1971(昭和46)年には環境庁^(ク)が発足した。

問 6 空欄(3)と空欄(4)に当てはまる人物名と用語の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 37)

- A (3) 田中正造 (4) 環境基本法
- B (3) 田中正造 (4) 公害対策基本法
- C (3) 高野房太郎 (4) 環境基本法
- D (3) 高野房太郎 (4) 公害対策基本法

問 7 下線部^(オ)について、足尾銅山は1871(明治4)年に民間に払い下げられ、1877(明治10)年に買収された。以下は足尾銅山の買収者名と足尾銅山が立地する現在の都道府県の組み合わせである。その組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 38)

- A 古河市兵衛 - 新潟県
- B 古河市兵衛 - 栃木県
- C 川崎正蔵 - 新潟県
- D 川崎正蔵 - 栃木県

問 8 下線部(カ)に関連して、「寛容と忍耐」を唱え、1960(昭和 35)年 12 月に「国民所得倍増計画」を打ち出し、経済の高度成長を促進する政策をすすめた内閣の首相名を解答用紙裏面の解答欄に漢字四文字で記入せよ。(解答番号 110)

問 9 下線部(キ)に関連して、公害に関する記述としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 39)

A 新潟水俣病・四日市ぜんそく・イタイイタイ病・水俣病の被害をめぐる四大公害訴訟が始まり、新潟水俣病を除く全ての被害について、被害者側の勝訴に終わった。

B 水俣病と四日市ぜんそくは有機水銀・カドミウムといった有害物質を含む工場廃液の垂れ流しが原因であった。

C 四大公害訴訟とは、水俣病患者が三井金属に、イタイイタイ病患者が昭和電工に、新潟水俣病患者が新日本肥料窒素に、三重県四日市ぜん息病患者が四日市石油コンビナートに、それぞれ損害賠償を求めた訴訟である。

D 公害対策基本法では、大気汚染・水質汚濁など 7 種の公害が規制され、事業者・国・地方自治体の責任が明らかにされた。

問 10 下線部(ク)について、①から③は 1971(昭和 46)年前後の出来事である。年代の古いものから順に並べたものとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 40)

① 沖縄返還協定調印

② 日中平和友好条約調印

③ 日韓基本条約調印

〔選択肢〕

A ①②③

B ①③②

C ②①③

D ②③①

E ③①②

F ③②①

